

環境にやさしい

非開削技術

No-Dig Today —— 道路を掘らない技がここにある

季刊
2022
Jan.
No. 118

JAPAN SOCIETY FOR
TRENCHLESS TECHNOLOGY

表紙の写真

ジオリッド協会は小口径から大口径までの泥水式・泥土圧式・泥濃式の3工法を取り揃えています。主幹会社の(株)ウイングスでは、施工現場の意見を反映し機械の改良を進めた掘進機と推進設備を保有し、施工条件に最適な推進工法ならびに工事設備を提供しています。



ジオリッド協会

目次

3	● 令和4年 年頭のご挨拶	(一社)日本非開削技術協会会長	森田 弘昭
4	● 写真速報 第32回非開削技術研究発表会(2021年)		
5	● 特集 / 大口径管路の非開削建設技術		
6	● 特集のねらい	(株)奥村組(本誌編集委員)	植木 貴幸
	・アルティミット工法の基礎技術と応用	機動建設工業(株)土木本部長	吉田 桂三
11	・特殊な地盤に対する泥水式推進工法の対応 ～防爆対策と耐圧防爆型アングルモールの施工事例～	(株)イセキ開発工機建機事業本部	佐藤 敬太
16	・NUC工法による長距離・曲線推進技術	NUC工法協会事務局長(南野建設(株)技術部部长)	高橋 正二
26	・自然にやさしい大口径管推進を提供する マッドマックス工法とエスエスモール工法	ジオリッド協会会長(株)ウイングス代表取締役	脇田 清司
33	・岩盤・長距離・障害物除去推進に貢献する 一複合推進工法(CMT工法)一	CMT工法協会技術担当 工法担当	木下 貴義 岡村 道夫
43	・複雑化する施工環境に対応するハイブリッドモールド工法 一狭隘な作業空間による施工事例一	ハイブリッドモールド工法協会事務局	武村 秀
51	・超流バランスセミシールド工法の特徴と適用範囲について	(一社)超流セミシールド工法技術協会会長	森田 智
59	・大口径泥濃式ラムサス工法による巨礫層の推進工事	サン・シールド(株)代表取締役(ラムサス工法協会事務局)	米森 清祥
66	・市街地での施工における課題と対策について	超泥水加圧推進協会事務局	吉田 孝治
72	● 談話室 水の都 大阪	芦森工業(株)機能製品事業本部バルテム統括部バルテム営業部長(本誌編集委員)	小川 仁
	● 国内イベント報告		
75	1・第32回非開削技術研究発表会に参加して	アイレック技建(株)非開削推進事業本部第一技術部	合馬 千華
76	2・「OYOフェア2021」参加報告	川崎地質(株)事業企画部	草茅 太郎
79	3・「管路更生大学」公開デモ施工見学報告		非開削技術編集室
80	● 第32回非開削技術研究発表会 発表論文要旨の紹介		
85	● JSTT現場見学記		
	地中障害物にも負けない! 推進現場見学記	(一社)日本非開削技術協会国際部長	平野 美礼
89	● 知って得するシリーズ バスのあれこれ 第1編 趣味としてのバス	川崎地質(株)大谷石採取場跡地観測所	大村 猛
94	● 事務局報告		
	国際非開削技術協会(ISTT) 総会報告	(一社)日本非開削技術協会国際部長	平野 美礼
96	● 事務だより ～事務局長が代わりました～		
97	● UP DATE		
98	● Back Number		
100	● 新刊発行図書のご案内		
	非開削地下探査技術適用の手引きを発行	(一社)日本非開削技術協会地下探査技術委員会	
102	● 新入会員の紹介 東京電設サービス(株)		
103	(株)クボタ建設		
104	● No-Digニュース		
	FC町田ゼルビア(J2)がホーム最終戦で管清工業マッチデーを開催		非開削技術編集室
105	● 委員会		
106	● 編集後記	(株)三水コンサルタント(本誌編集委員)	長島 隆幸

※ 特集および投稿記事は、著者の責任において執筆された記事であり、必ずしも日本非開削技術協会の見解ではありません。
※ 技術記事などにはキーワードを付与しています。これによりJSTTホームページでの検索ができます。